

作文・小論文編

作文・小論文を学ぶ上で最初のゴールは、

作文・小論文を書くために必要なこと

を理解することです。

「試験を通じて出題者は何を見ようとしているのか?」という点からさかのぼって、得点するために何が必要かを見極めておきましょう。

1 作文と小論文の違いを知る

◎ 1・1. 作文とは

作文とは、「**自分の経験に基づき、感想や考えを述べたもの**」です。
自分の過去の体験や見聞を踏まえて、「**自分のこと**」を書くのです。
思ったことでも、感じたことでもいいので、自由度は高いといえます。
ある程度の主観的な判断も許されます。

◎ 1・2. 小論文とは

小論文とは、「**事実に基づき、自分の意見を論理的に述べたもの**」です。
読み手に「なるほど、確かにその通りだ」と思わせる説得力が必要です。
そのためには、必ず自分の主張に論拠、つまり理由と事実が必要です。
ここでは図表やグラフ、文に基づいた客観的な視点が重視されます。

1・3. まとめ

作文

自分の経験に基づき、感想や考えを述べたもの

- ・自分の体験がなくても問題ない
- ・事実やデータも必要ない
- ・ある程度、主観的な判断が許される

制限が少なく、自由度が高い

小論文

事実に基づき、自分の意見を論理的に述べたもの

- ・個人的な経験や感情を前面に出してはいけない
- ・主張には必ず理由と事実が必要
- ・客観的な視点が重視される

制限・ルールが多く、自由度が低い